

## 20109その他の石炭鉱業における死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起 因 物 (小)	労 働 者 規 模
1	2013	11	9 ～ 10	石炭プラントにて、石炭の粒度を仕分けるベルトコンベアーからこぼれた石炭を拾い集める作業中、ベルトコンベアーのローラーに付着した石炭を機械を停止せずに手で除去しようとした為、手袋がローラーに巻き込まれた。	38	7	224	10 ～ 29
2	2012	2	15 ～ 16	ベルトコンベアーに付着した石炭ガスをハンマーで除去していた際、ベルトにハンマーが巻き込まれ、ハンマーを握っていた手が差込まれ、負傷した。	50	7	224	10 ～ 29
3	2009	4	16 ～ 17	支店の石炭整粒施設において、作業終了後の設備清掃のため、階段（鋼製）を登ろうとして、2段目に足を掛け、手摺をつかんだ時、手を滑らせ後方に転倒し、背中を打って負傷した。	64	1	413	1 ～ 9
4	2007	11	6 ～ 7	貯炭山上部の除雪を行い、ロープに伝って降りていた時、ロープ及びゴム手袋に雪が付着していたため手元が滑りシート上を2～3m滑り降りて下方に置いてあるシート押さえ用のタイヤ（11 t 車用）に足裏で着地した際、足に負担が掛かり負傷した。	66	1	417	10 ～ 29
5	2006	7	9 ～ 10	原炭ホッパー付近での水洗選別作業中、ローラーとベルトコンベアーに付着した土砂をベルトコンベアーを作動させたまま、スコップを用いて除去作業をしたため、スコップがローラーとベルトコンベアーの間に巻き込まれ、その際に金属に接触し負傷した。	61	7	224	1 ～ 9

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例（-2017年）](#)に戻る。